



手宮中央

教育目標
やさしい心をもつ子ども
自ら学ぶ子ども
たくましい子ども

学校HP
QR
コード

ネット社会において大切なこと

校長 小寺 友興

学校では先週、2学期最後の保護者会を実施しました。その中で、4年生以上の学級の授業参観では、外部講師を招いて「情報モラル教室」を行いました。子どもたちだけでなく、保護者の皆様にも、インターネットを利用したトラブルなどの事例や安全なネット利用の重要性や危険性などを理解してもらうことなどをねらいとして、この授業を実施しました。

今年の3月にこども家庭庁から公表された「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査」では、小学生（10歳以上）の42.9%、中学生の78.7%、高校生の97.4%が、日常的にスマホからネットを利用していることが示されています。スマートフォンやインターネットが身近になっている現代社会において、子どもたちに正しい情報モラルを身に付けることは重要であると考えています。

さらに、SNSやインターネットが普及することで、心配されていることがあります。皆様は、「エコーチェンバー現象」という言葉を知っていますか。「エコーチェンバー現象」とは、SNSなどの閉鎖的な空間で発せられる意見や思想に対し、共感が繰り返されることで、自分の主張が世の中の一般的であり世論そのものであるように捉えてしまう現象のことを言います。また、そのことによって、自分と異なる主張に対して過剰に否定的に捉える傾向があるとも言われています。

SNSやインターネットはとても便利で、他者とのコミュニケーションツールや情報源としての重要な役割をこれからも果たしていくことでしょう。しかし、こういう特性があることを子どものうちから理解しておかないと、日常生活においても、考えが異なる他者を受け入れられず、偏った意見や思想に囲まれた世界から抜け出せなくなる可能性があります。

今一度、情報に触れる際は、「その情報は正しいのか?」「偏った見方や考え方をしていないか?」「異質なものに対して過剰に否定的になっていないか?」など、自分自身の行動を客観的に振り返る姿勢や視点を身に付けることが大切だと思います。一人ひとりが正しく情報に向き合うことで、多様性のある豊かなコミュニケーションを築くことにつながるのではないのでしょうか。これから国際化がますます進んでいく世の中において、異なる文化や多様な考え方を受け入れた上で自分の考えをもつ姿勢は、未来を生きていく子どもたちには大切であると思います。

本校ではこれからも、「情報モラル」と「情報活用能力」を育むことができるよう、教育活動の充実を図ってまいります。

12月の主な行事予定

2日	児童会活動 放課後学習会4～6年	12日	道新出前授業5年
3日	読み聞かせ1年 プログラミング授業3・6年	13日	放課後学習会1～3年 北陵地区3校合同学校運営協議会
4日	スクールカウンセラー来校日 フッ化物洗口	16日	放課後学習会4～6年
5日	開校10周年記念事業協賛会設立総会	17日	読み聞かせ2年
6日	B日課1～3年4時間・4～6年5時間授業 放課後学習会1～3年	18日	情報モラル教室3年 スクールカウンセラー来校日 フッ化物洗口
9日	全校朝会 放課後学習会4～6年	20日	大掃除 放課後学習会1～3年
10日	B日課(13日まで) プログラミング授業1・4年	23日	放課後学習会4～6年
11日	スクールカウンセラー来校日 フッ化物洗口	24日	3時間授業 2学期終業式



いじめ防止キャンペーン実施中

～今年度のテーマ「寄り添い、思いやる」～

11・12月は小樽市教育委員会による「いじめ防止強調期間」です。教育委員会や学校で、いじめ防止や安心安全な学校づくりに向けた様々な取組を行っています。家庭や地域におきましても、子どもたちに目を配り、声をかけるなどご協力をお願いします。気になることがございましたら、学校にご相談ください。

【教育委員会の取組】

- ・キャンペーンに関わるチラシ、資料の配付
- ・教職員・関係機関を対象とした各種研修会の実施 など

【学校での取組】

- ・いじめアンケート及び聞き取り面談の実施
- ・情報モラル教室の実施（3～6年生）
- ・北陵地区いじめ防止サミットの開催
- ・人権教室（1年生）
- ・いじめ・不登校に関する職員研修
- ・スクールカウンセラーとの連携 など

「教育講演会」の動画を配信します

小樽市 PTA 連合会と小樽市教育委員会の共催で10月23日に行われました教育講演会の動画が、期間限定で配信されます。

北海道教育大学教職大学院の大牧眞一特任教授による「『教育』から『共育』へ～子どものからのメッセージ」という演題でのご講演が、参加された市内の保護者の皆様等に大変好評だったことから、この度、動画配信されることになりました。

本校の保護者の皆様にもぜひご視聴いただき、子どもへの向き合い方、接し方、お子様とのよりよい関係づくりへの一助になれば、と思っています。

後日、本講演会動画の URL 及び QR コードをテトルにてお知らせいたします。お時間がある時にぜひご視聴ください。

2年櫻井さん、6年小鷹さんが奨励賞 ～第10回音読カップ～

11月9日（土）に、「第10回小樽音読カップ」が市民会館で行われました。10回目を数える今年度の音読カップには、市内小中学校から74名が参加しました。

本校からも3名が参加し、2年生の櫻井優愛さんが低学年の部で、また、6年生の小鷹梨真さんが高学年の部で、ともに奨励賞を受賞しました。中学年の部に出場した4年生の高橋恩さんも含め、これまでの練習の成果を十分に発揮して、大きな市民会館のステージで素晴らしい音読を発表していました。



4年鎌田さん奨励賞

～絆づくりメッセージコンクール～

後志教育局主催の「絆づくりメッセージコンクール」の「言葉・メッセージ」部門で、4年生鎌田創多さんの「そのひとことで みんなの未来 かわるかも」という標語が、小学生個人の部で奨励賞を受賞しました。

おめでとうございます！

保護者アンケートありがとうございました

今月8日（金）までをお願いしておりました保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの中には、学校や職員に対するねぎらいや励ましのメッセージもいただき、大変嬉しく思っております。

このアンケートでご回答いただいた内容につきましては、これまでの本校の教育活動を振り返るための大切なご意見として受け止めるとともに、今後の教育活動の改善が図られるよう努めてまいります。

